

東北ハイテク研究会講演会



日本農業・東北農業の未来を拓くスマート農業の 新たなイノベーションを展望する

講演会開催のねらい

米不足・米価の高騰など社会不安が広がるとともに、地球温暖化の急激な進行による米生産の不安定化が新たな不安要因となっています。冷害克服がこれまでの東北稲作の悲願でしたが、これからは、高温障害・予期せぬ災害への対応、農業の担い手の急激な減少、円安や関税不安等、これまで経験したことが無い様々な危機への対応が求められます。

こうした状況の中で、技術革新への期待は大きく高まっています。なかでも、スマート農業技術はAIの急激な進歩の中で多様な展開を示しており、担い手の世代交代による農業のフロンティアは大きく変化しています。スマート農業技術の普及の可能性と、それによって創出される日本農業・東北の水田農業の未来像を考えることによって、新たなフロンティア開拓の羅針盤を作ることができるかと確信します。

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会は、農林水産省の支援を受けて東北地域における産学連携活動を支援する組織として30年以上活動を展開してまいりました。この度、スマート農業の今後の展開と日本農業・東北の水田農業の未来を考える講演会「日本農業・東北農業の未来を拓くスマート農業の新たなイノベーションを展望する」を対面とOnlineのハイブリッドで開催します。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

開催日等

日 時：令和7年7月16日（水） 14：15～16：00

開催形態：ハイブリッド方式

1) 会場：TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 ホール5C

住所：仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ 5階

2) オンライン（Zoom（ウェビナー）を使用）

参集範囲：農業生産者、スマート農業に関心のある方、農業関係団体、行政機関、試験研究機関、民間企業など

定 員：会場の定員は、60名様までとさせていただきます。

参 加 費：無料

主 催：東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

講演会

1) スマート農業の普及と日本農業の未来 14:15～14:55

梅本 雅 氏 株式会社 ファーム・マネージメント・サポート 代表

2) スマート技術が拓く東北の水田農業の未来 15:00～15:40

大谷 隆二 氏 東北大学大学院農学研究科 教授

3) 質疑討論

15:40～16:00

司会：東北ハイテク研究会 門間 敏幸

申込方法等

- ・下記の申込フォーム（URL）からお申し込みください。

講演会申込〆切り：7月14日（月）、交流会申込〆切り：7月7日（月）

URL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_NdtTWGmiRDq9qv6wbImXDQ

※会場参加でお申込みの方へ

Zoomからの登録確認メール・リマインダーメールの件名は、ウエビナー登録の内容で連絡されますが、ご了承ください。会場へお越し願います。

問い合わせ先

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局（藤井）

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター内

TEL：080-2806-9926 FAX：019-641-7794

E-mail：tohoku-hightech@@kej.biglobe.ne.jp（ご使用時は、@を1ヶ削除願います）

- ・本講演会は、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援委託事業により行われるものです。